

二重川周辺地区における土地活用に関するマーケットサウンディングに関する対話結果の公表について

令和6年2月29日
白井市市民環境経済部
産業振興課

1. マーケットサウンディング実施の経緯

二重川周辺地区は、土地所有者の高齢化や後継者不足等に伴い、「耕作放棄地」や「資材置場」といったあまり好ましくない土地利用が進行しつつあり、その現状に危機感を持った当該地区の地権者が、白井市の自主条例である「白井市まちづくり条例」の規定に基づき「二重川地区まちづくり協議会」を立ち上げ、今後の地区の将来像について検討をしています。

そこで前回（R3）、農と共生する土地利用として、「農山漁村の活性化のための定住等及び地域間交流の促進に関する法律」等を活用し、滞在・体験のための受け入れ施設、農林業体験施設などを整備し、農業体験による滞在を促進することが民間活力により可能かどうかのサウンディング型市場調査を行いました。参加事業者は1者に留まりました。

そのため、今回は「二重川地区」において具体的な事業プランを提案する事業者を募集するのではなく、当該地区の活性化に民間の活力や知見を最大限に活かすよう、情報収集することを目的に広く対話をするマーケットサウンディング（アイデア募集型のサウンディング）による調査を実施しました。

2. サウンディングの対象地

千葉県白井市復241-1 外576筆

3. サウンディングの実施スケジュール

令和5年10月30日（月）	サウンディング実施要領の公表
令和6年2月1日（木）	サウンディング（対話）の実施
令和6年2月29日（木）	サウンディング結果概要の公表

4. サウンディングの参加者及び結果概要

別紙のとおり

5. サウンディング結果を踏まえた今後の予定

いただいた提案内容を受け、「二重川周辺地区まちづくり協議会」と協議を行い、今後の方向性について検討します。